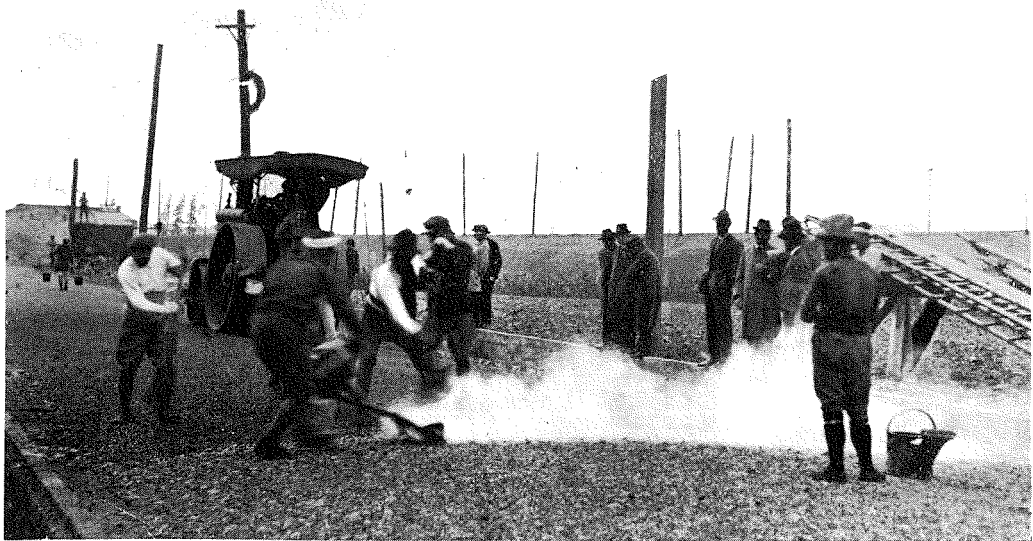


地方材簡易舗装の一例

簡易舗装工事を	}	纏めたる人	神奈川県土木課 日本鋼管會社 日本石油會社道路部
		材料	鋼滓 アスハルト
	}	工	一面坪約七圓
		結 費 果	試験的施工なるも舗装の價値は、 充分に認めらる。

神奈川県橋本郡田島町地内(日本鋼管會社前)府縣道田島鶴見線改修道路の一部に鋼滓を利用したアスファルトマカダム舗装が施工された。僅々三百坪に過ぎぬ小面積であるが其の施工に到るまでには多くの佳話が潜んでゐる。元來神奈川県に於ては同所の道路を舗装する豫算を持たなかつたのであるが、日本鋼管會社が年々多量に排出する鋼滓を同道路改修の一部に利用せんことを申出で縣當局も其の旨を徳まして之が施工方を日本石油會社道路部にはかつた。茲に於て日本石油會社道路部も縣當局及日本鋼管會社の意に賛しスラッグを利用せるアスファルトマカダム舗装を施工す

るに決し、更に之に要する純良な國産アスファルトの寄附を快諾し、茲に同社道路部の監督指導のもとに同道路、舗装工事の實現を見るに到つた。工法は路面を上下層に分ちアスファルト及びスラッグを用ひ舗装工を施したのであるが、同縣道の一部が地方材料を利用し純粹の國産アスファルトを使用して、舗装されたことは甚だ有意義なことで道路改良の氣運の助長と國産品愛用の趨勢を促進する上に資する處甚だ大である。寫眞は下層用スラッグ即ち精選したる徑三分位のものを撒布輾壓せる上にアスファルトを注入しつゝある所。



スラッグ利用の簡易アスファルト舗装工事 (大正十四年十月二十四日)
Asphalt Road Making.